

# 令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立波除小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

| 区 名     | 港         |
|---------|-----------|
| 学 校 名   | 大阪市立波除小学校 |
| 学 校 長 名 | 石 井 力     |

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

### (2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立波除小学校では、第6学年 84名

## 令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立波除小学校の結果概要

令和8年度全国学力・学習状況調査の結果、本校の平均正答率は、国語60.0%、算数56.0%でした。国語は大阪府平均を1.0ポイント上回り、全国平均との差は0.9ポイントでした。算数は大阪府平均と同水準であり、全国平均との差は0.4ポイントでした。全体として、基礎的・基本的な知識や技能は概ね定着しており、全国平均に近い学力状況であることが確認できました。一方で、自ら考えをまとめて表現する力や、学んだ知識を活用して課題を解決する力については課題が見られ、今後の指導の重点とする必要があります。

### 分析から見えてきた成果・課題

#### 教科に関する調査より

##### 【国語】

「読むこと」の平均正答率は68.5%で、全国平均65.9%を上回りました。文章の内容や特徴を捉える力、自分の経験と結び付けて考える力が身に付いていることが分かります。「書くこと」は40.5%で全国平均45.7%を下回りました。特に資料を引用しながら自分の考えを書く問題では26.2%と全国平均33.5%を下回っていました。

##### 【算数】

体積の問題79.8%、小数の問題97.6%、時間の計算83.3%など、多くの基礎問題で全国平均を上回りました。基礎技能は十分定着しています。思考力・判断力・表現力に関する問題は43.8%で全国平均45.4%を下回りました。割合や分数の意味理解に関する問題で課題が見られました。基準量と比較量の関係を正しく捉えることや、分数の数量感覚を育てる必要があります。

#### 質問調査より

質問紙調査の結果から、本校の児童は、自己肯定感や将来への希望をもち、人の役に立ちたいという意識が高く、ICT活用にも前向きであることが大きな強みとして捉えられる。一方で、困りごとを相談する力や環境、自ら学びを調整する力、読書習慣や基礎的な学習習慣の定着については改善の余地が見られる。

今後の学校運営においては、「安心して相談できる学校づくり」「主体的な学びを支える授業づくり」「学びの基盤となる読書習慣の形成」の3点を重点課題として取り組むことが重要である。

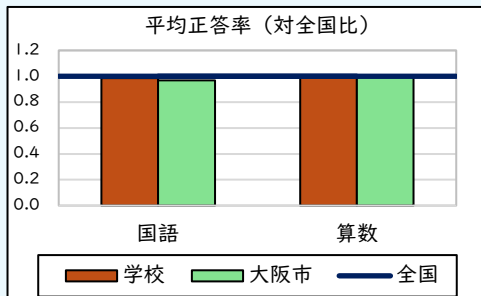
### 今後の取組（アクションプラン）

- 1 安心して相談できる学校づくり 児童理解を学校全体で共有し、日常的な声かけや教育相談の機会を充実させることで、安心して相談できる関係づくりを進める必要がある。
- 2 主体的・対話的で深い学びの推進 研究教科である社会科を中心において、課題設定から情報収集、整理・分析、発表までを児童自身が主体となって進める探究的な学習を充実させる。
- 3 読書習慣の確立 読書時間や図書館利用の状況は十分とは言えない。家庭と連携して読書習慣の定着を図る必要がある。

# 令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

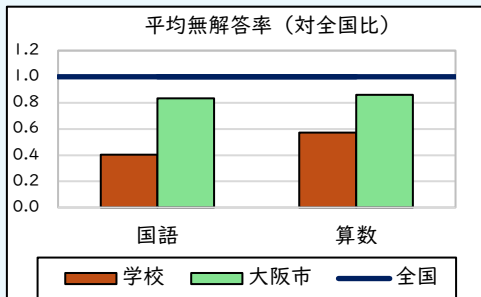
## 平均正答率（％）

|     | 国語   | 算数   |
|-----|------|------|
| 学校  | 60   | 56   |
| 大阪市 | 59   | 56   |
| 全国  | 60.9 | 56.4 |



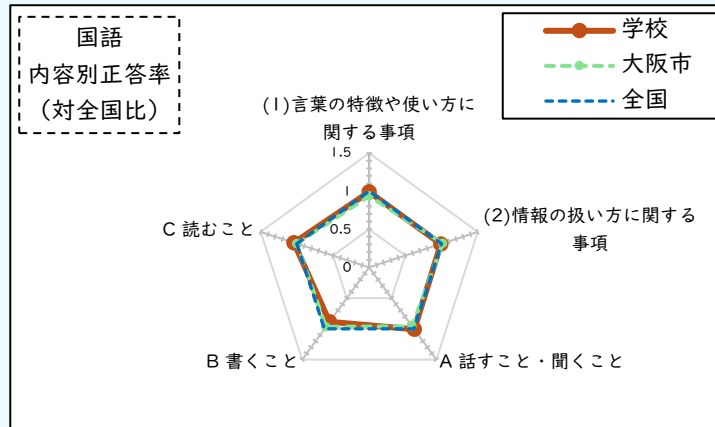
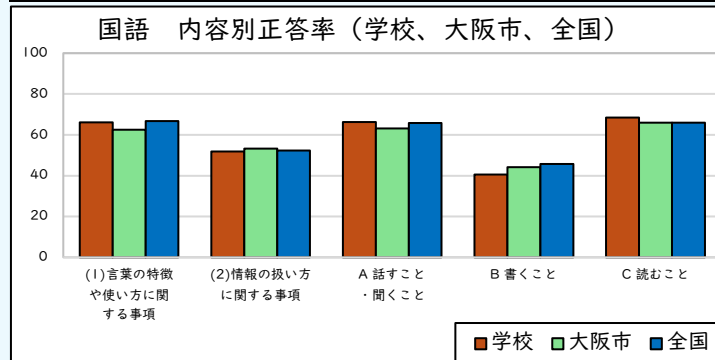
## 平均無解答率（％）

|     | 国語  | 算数  |
|-----|-----|-----|
| 学校  | 1.4 | 1.8 |
| 大阪市 | 2.8 | 2.8 |
| 全国  | 3.4 | 3.2 |



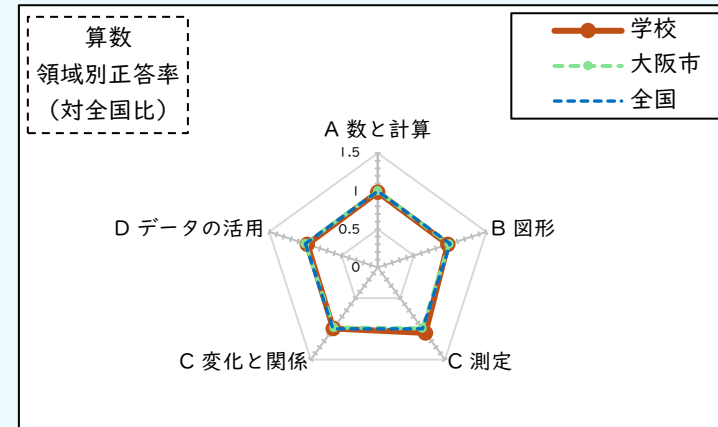
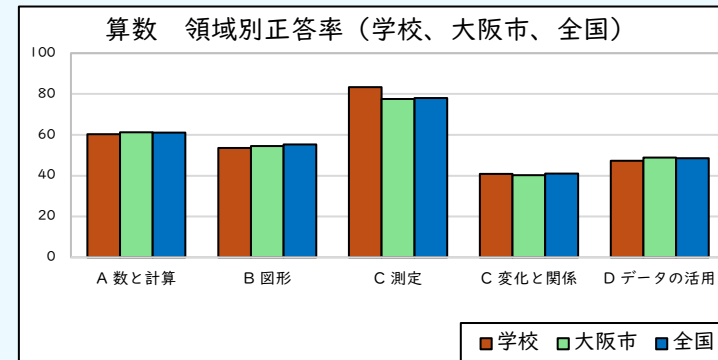
## 【国語】内容別正答率

| 学習指導要領の内容              | 対象問題数（問） | 平均正答率（％） |      |      |
|------------------------|----------|----------|------|------|
|                        |          | 学校       | 大阪市  | 全国   |
| (1)言葉の特徴や使い方に<br>関する事項 | 4        | 66.1     | 62.5 | 66.8 |
| (2)情報の扱い方に<br>関する事項    | 2        | 51.8     | 53.2 | 52.3 |
| (3)我が国の言語文化に<br>関する事項  | 0        | -        | -    | -    |
| A 話すこと・聞くこと            | 3        | 66.3     | 63.1 | 65.8 |
| B 書くこと                 | 2        | 40.5     | 44.2 | 45.7 |
| C 読むこと                 | 2        | 68.5     | 66.0 | 65.9 |



## 【算数】領域別正答率

| 学習指導要領の領域 | 対象問題数（問） | 平均正答率（％） |      |      |
|-----------|----------|----------|------|------|
|           |          | 学校       | 大阪市  | 全国   |
| A 数と計算    | 8        | 60.3     | 61.2 | 61.1 |
| B 図形      | 4        | 53.6     | 54.5 | 55.3 |
| C 測定      | 1        | 83.3     | 77.5 | 78.1 |
| C 変化と関係   | 3        | 40.9     | 40.3 | 41.1 |
| D データの活用  | 4        | 47.3     | 48.8 | 48.6 |



# 令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

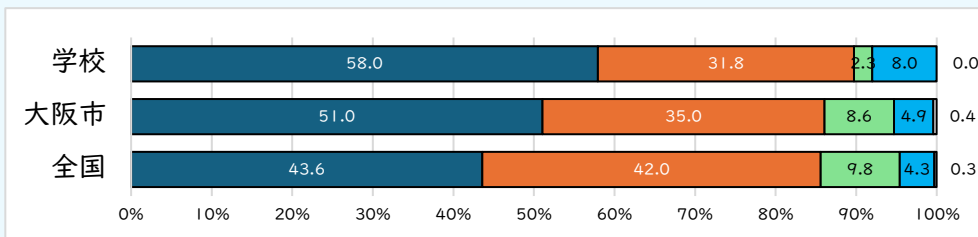
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

質問事項

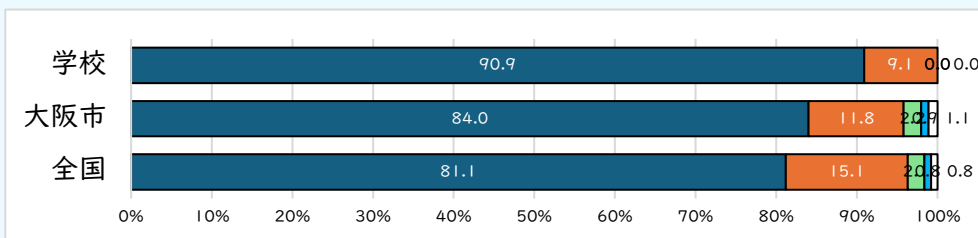
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

|     |                     |
|-----|---------------------|
| (8) | 自分には、よいところがあると思いますか |
|-----|---------------------|



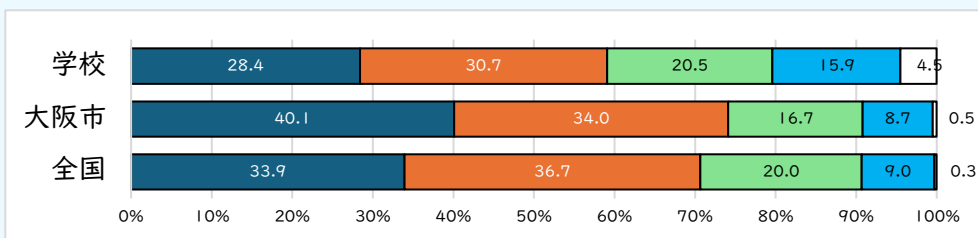
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

|      |                              |
|------|------------------------------|
| (12) | いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか |
|------|------------------------------|



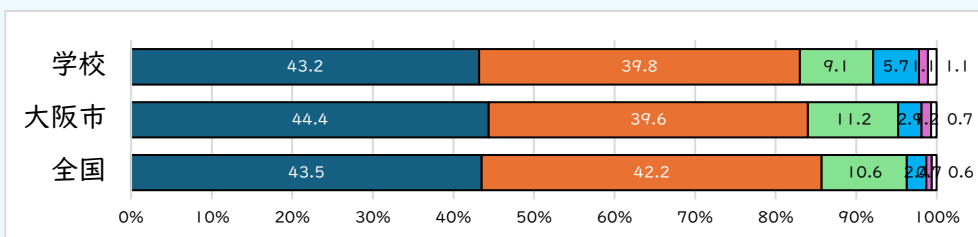
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

|      |                                     |
|------|-------------------------------------|
| (13) | 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか |
|------|-------------------------------------|



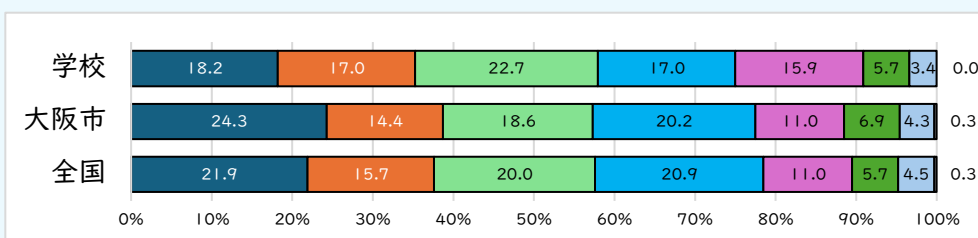
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

|      |                                                         |
|------|---------------------------------------------------------|
| (42) | 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか |
|------|---------------------------------------------------------|



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない
- 5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

|     |                                                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (4) | 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|



- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 30分以上、1時間より少ない
- 6 30分より少ない
- 7 スマートフォン等を持っていない

# 令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

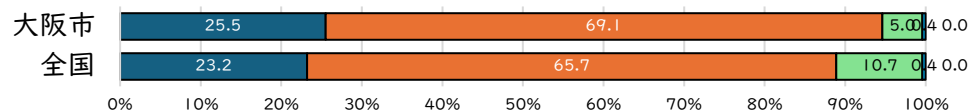
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

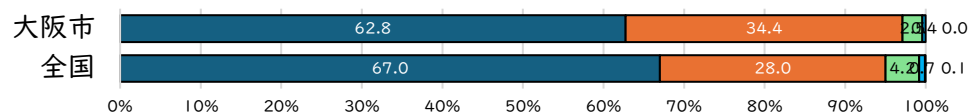


1 そう思う  
2 どちらかといえば、そう思う  
3 どちらかといえば、そう思わない  
4 そう思わない

(13)

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか

【学校の回答】 1 そう思う

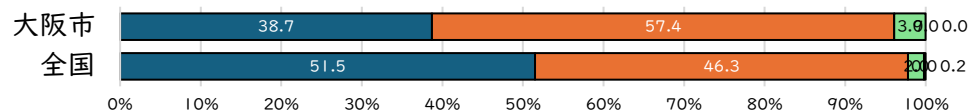


1 そう思う  
2 どちらかといえば、そう思う  
3 どちらかといえば、そう思わない  
4 そう思わない

(18)

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、している

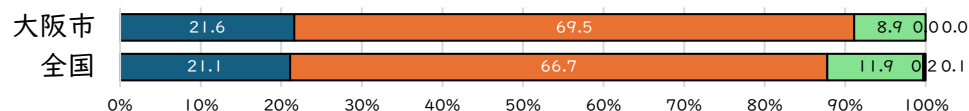


1 よくしている  
2 どちらかといえば、している  
3 あまりしていない  
4 全くしていない

(28)

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

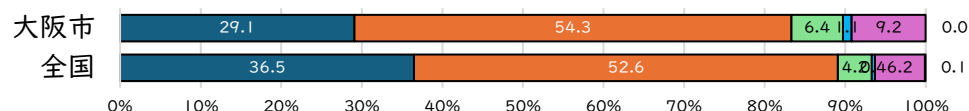


1 そう思う  
2 どちらかといえば、そう思う  
3 どちらかといえば、そう思わない  
4 そう思わない

(79)

コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まりましたか

【学校の回答】 1 そう思う



1 そう思う  
2 どちらかといえば、そう思う  
3 どちらかといえば、そう思わない  
4 そう思わない  
5 取組を行わなかった